



YAHOO!

【名:ヤフー】米国スタンフォード大学の学生だったジェリー・ヤン(Jerry Yang)とデビッド・ファイロ(David Filo)が始めたインターネットサービス。利用者からの大きな支持を得て1995年に法人化。現在は、検索サービスにとどまらずインターネット上であらゆるサービスを提供しており、インターネットの利用者にとってはなくてはならない存在に。Yahoo!という名前は、"Yet Another Hierarchical Officious Oracle" (もう一つの階層的で非公式な神託)の略だといわれていますが、ジェリーとデビッドの二人は自らを「ならず者」(yahoo)と称し、この名前を選んだと主張しています。

◆【語源】Yahooの語源は、スウィフトの「ガリバー旅行記」に登場する野蛮人の名前から。Yahooは、理性を持った馬に飼われる、人の形をした「野蛮の象徴」として風刺的に描かれています。



株主の皆様へ〔社長対談 インタビュアー/渡辺真理〕・・・・・ (2) CSR (企業の社会的責任) 活動報告……(9) ヤフー株式会社 通期業績ハイライト ………………… (10) 株主通信 Yahoo! ショッピングおすすめ情報 ········· (24) '07 4/1 ~'08 3/31 連結キャッシュ・フロー計算書 …………(16) 連結株主資本等変動計算書………(17)



VOL. 17

これからが本番を迎える インターネットの創造・開拓

渡辺:本日は、私も一人の株主になったつもりで、井上社 長に色々とお聞きしたいと思います。最初に、井上社長が、 ヤフーの株主の皆様に対して一番伝えたいこととは何でしょ うか。

井上: 大変多くの株主の方々がいらっしゃるので、一概には言えませんが、まずご理解いただきたいことは、インターネットは始まってからまだ日が浅く、その歴史もまだ10年から15年ほどしか経っていないということです。

渡辺: インターネットはまだこれからの産業であるということですか。

#上:そうですね。ご存じのように、インターネットはその誕生からわずか10年ほどの間に爆発的に普及し定着しましたが、私は本当の意味での本格的な成長や発展はまさにこれからが本番だと考えています。もちろん、今後もその成長を支えるのは、お客様に何か新しい価値を提案する斬新なサービスの開発であったり、これまで不可能だったことを可能にするような絶え間無い技術の革新だと思います。インターネット業界全体で言っても、個々の企業においても、多くのお客様がより楽しくより便利に使えるものをどう開発し提供していくか、すべてはそこにかかっています。

渡辺: インターネットはその短い歴史の中で、飛躍的な成長

を遂げてきましたが、最近は成長のスピードが以前と比べて 鈍っているという見方もあります。インターネット産業がひと つの過渡期を迎えているということでしょうか。

井上: 今が過渡期かどうかは、後からわかることだと思います。 成長率という点では、確かに全くゼロから成長してきた最初 の頃と比べると多少緩やかになっているかもしれませんが、テレビは50年、新聞は100年の歴史に対してインターネットは わずか10年ほどですから、少なくとも私自身は、インターネットはこんなものだと思われたくないですね。 今後もヤフーは 成長を続けると確信しています。 もちろん、そのための長期 戦略を立て、それに基づく布石をきちんと打つなど、万全の 態勢で臨んでいます。

環境の変化に左右されない ヤフーの強さと未来

渡辺: ところで最近、米国のヤフーに対して買収提案があったことが大きなニュースになりましたが、そうした動きは日本のヤフーにも影響があるのでしょうか。

井上: そういった話がどういう決着を迎えようとも、日本のヤフーの強さが損なわれることはないと確信しています。株主の皆様にはご安心いただきたいと思います。

渡辺:一方、中国で急速に伸びているインターネット企業が、 日本市場を狙っているという話を聞きますよね。

#上: 中国のインターネット企業にとって、日本市場が米国

市場に次いで非常に興味ある魅力的な市場だというのは確かなことでしょう。日本の市場にどう食い込むか、そしてそこでどう利益を上げるか、それが目的だと思います。現時点では脅威と感じてはいませんが、現状に満足することなく、今後もお客様に一番に選ばれるサービスを目指してさらに努力をしたいと思います。

渡辺:話は変わりますが、携帯電話でのインターネットの利用は、将来パソコンを超えるでしょうか。これは、私が株主だったらぜひ聞いてみたいと思ったことのひとつなのですが。

#上:インターネットは、さまざまな可能性があるからメディアとして楽しいし、成長もすると考えています。その可能性の幅広さは、他のメディアにはないものです。現在、携帯電話のインターネット利用については、公式サイトとして各携帯電話会社が専用サイトを設けているため、その使い方や用途に制限がありますが、将来的に環境が整い使い勝手がよくなれば、パソコンと並ぶ各種サービスの提供が可能となり、その利用は飛躍的に伸びるものと推測しています。携帯電話によるインターネットがさらに便利になり、面白くなったときに携帯電話はパソコンを超えるものと思います。ヤフーでは、そうした近い将来の変化を見据え、モバイルサービスの開発にも力を入れて取り組んでいます。私の予想ですが、今後5年から10年のうちに携帯電話のインターネット利用がパソコンを超えるのではないでしょうか。

渡辺: ちなみに、井上社長ご自身のインターネットの利用状

2007年広告市場媒体別内訳

テレビ1.99新聞0.94インターネット*0.60雑誌0.45ラジオ0.16SP(販売促進)広告2.78	兆円 兆円 兆円 兆円
7 7 -	70.5
合計 7.01	兆円

出典:(株)電通 *媒体費+広告制作費

況についてはいかがですか。

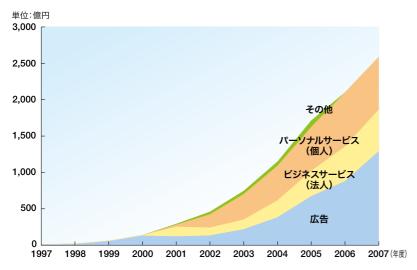
#上: 私の場合、今はまだパソコンが主役であり、平均して 1日約8時間はパソコンの前にいます。携帯電話は、ほとんど カバンの中ですね(笑)。携帯電話がビジネスユースに耐え得 るようになれば、状況は大きく変わってくると思います。

広告売上は過去最高を更新 今後さらにヤフー独自の強みを発揮

渡辺: さて、業績についてお聞きしたいのですが、ヤフーの 売上の大きな部分を占める広告事業の伸びはどうですか。

#上:電通の調査によると、インターネット広告費は、2006年にラジオ広告費を超え、続いて2007年では雑誌広告費を抜き、テレビ、新聞に次ぐ広告メディアに成長しました。こうした中で、ヤフーの広告売上は過去最高を更新するなど広告

事業別売上構造



事業は好調で、特に最近は検索結果に表示される検索連動 広告が大きく伸びている状況です。

渡辺: インターネット広告費が伸びている要因としてはどんな ことが挙げられますか。

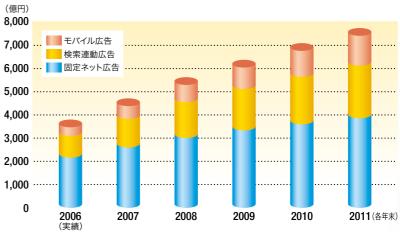
#上: 広告主側から見たインターネット広告の目的は、ブランディングと販促の2つの目的があるわけですが、現在それぞれが伸びています。インターネット広告の効果が年々、広く認められてきているということです。バナー広告もこれまでの細長いものから、縦横比が4対3のサイズのものがメインとなるなど、広告表現の幅が広がっていることも大きな要因のひとつとして挙げられます。加えて、多くのデータを持つヤフーの強みが発揮できる「行動ターゲティング」という新しい手

法を用いた広告も伸びています。

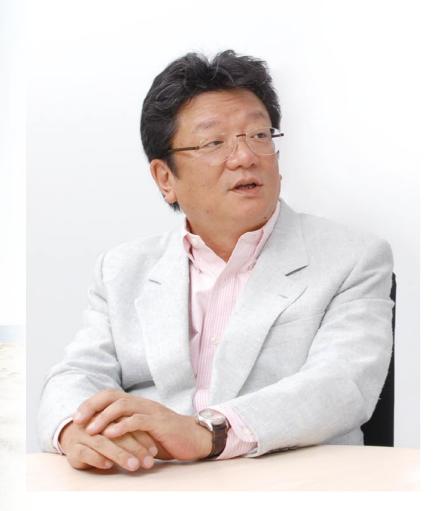
渡辺:インターネット広告は今後も大きく成長しますか。また、ヤフーが今後さらに広告売上を伸ばすためには何が必要でしょうか。

#上:インターネット広告は、今後も間違いなく伸びると確信しています。早くテレビに並ぶ規模にまで成長したいですね。その中で、ヤフーがどれだけ強みを発揮して成長し続けるかということが現在のテーマです。ヤフーがその強みを発揮できる検索連動広告や行動ターゲティングなどが今後どれくらい伸びるかも、ひとつの大きなカギを握っていると言えます。これらのヤフーの強みを十二分に発揮すると同時に、インターネット広告ならではの新たな広告手法、表現手法など

インターネット広告の市場予測



出典: (株) 電通総研「2007年~2011年のインターネット広告費に関する試算」 (2007年4月発表) *媒体費の予測



を開発していくことも重要なポイントのひとつです。インターネット広告には、まだまだ大きな可能性が残されています。

インターネット全体の活性化を図る 長期経営戦略 「オープン化」

渡辺: 先ほど、ヤフーの今後の成長に向け長期戦略を立てているというお話がありましたが、その長期戦略を教えてください。

#上: 今後のヤフーの進むべきひとつの方向性を示す経営戦略として「オープン化」があります。ヤフーにおいては、あらゆる層の実にさまざまな企業や個人の方々がお客様となります。しかし、それらのすべてのお客様に対し、それぞれのお客様が満足できるサービスをヤフーだけで開発して提供するというのは、現実的ではありません。そこで、ヤフーが直接

インターネット利用時間・Yahoo! JAPAN利用時間ともに 今後拡大の余地がある -Yahoo! JAPAN Yahoo! JAPAN -Yahoo! JAPAN の利用時間 利用時間の拡大 Yahoo! JAPAN Yahoo! JAPAN の利用活性化 パートナーサイト 以外の利用時間 インターネット平均利用時間 パートナーサイトを 通じた事業機会の拡大 インターネット 利用時間の拡大 ヤフーのオープン化

できないところをヤフーのパートナーに埋めてもらうというのが、この「オープン化」です。ヤフーのパートナーになることで、そのパートナーは自社のサービスを、ヤフーのインフラを使って効率よく簡単に立ち上げることができるようになります。同時にヤフーとしては従来以上に数多くの多様なサービスをお客様に提供できるようになるという新たな仕組み、枠組みです。この「オープン化」が今後順調に進展すれば、インターネット全体のさらなる活性化を図ることができると同時に、お客様の満足度も大きく向上すると思います。

渡辺: 具体的には、そこではどのようなパートナーシップが考えられるのですか。

#上: 当社は、パートナーサイトに対して集客と誘導を行う ことはもちろん、広告配信システムをはじめ、IDつまり本人 認証のシステム、課金や決済システムなどを提供しています。 ヤフーとパートナーの関係は、互いに成長し、その収益を分 け合う文字通りの「Win Win」な関係になります。

渡辺:現在、「オープン化」はどの程度まで進展しているので すか。

#上: 現段階ではまだ始まったばかりで、パートナーの数は増えつづけていますが、ヤフー全体からみればまだ大きなボリュームにはなっていません。しかし、今後そう遠くない将来においてはヤフーを支える大きな柱のひとつにしたいと考えています。現在、社内のパートナー獲得部隊がその実現に向けて日々頑張っているところです。



お客様第一主義こそヤフーの変わらぬ成長の原動力

渡辺: さて、個人的な興味からも今回ぜひお聞きしたいのですが、インターネット社会は、これから10年後、20年後には果たしてどうなっているのでしょうか。

#上: それはなかなか難しい質問ですね(笑)。SF映画に描かれる近未来世界のようになるのかどうかはわかりませんが、「もっと楽しく、もっと便利に」という方向性は決して揺るがないと思います。そして、ヤフーが目指すところもそこにあります。

渡辺:「もっと楽しく、もっと便利に」なっていくとすれば、私たち生活者、利用者にとってはありがたいですね。ただ、その反面で気になるのが、最近増加しているインターネットを利用した犯罪です。特に最近は子どもが被害者となるケースが増えていますよね。

PROFILE

渡辺 真理 (わたなべ・まり)

国際基督教大学教養学部卒業。1990年、TBS入社。1998年3月、同社退社。1998年5月よりテレビ朝日「ニュースステーション」のキャスターとして出演。現在、フリーアナウンサーとしてテレビ、ラジオ、執筆活動など幅広い分野で活躍中。現在出演中の主なテレビ番組としては「最終警告!たけしの本当は怖い家庭の医学」「熱血!平成教育学院」等がある。



#上:インターネットを利用した犯罪を未然に防止するための取り組みは、積極的に推進する必要があります。特に子どもが被害者となる犯罪は絶対に許せないものであり、ヤフーにおいてもその対策として「Yahoo!きっず」や「Yahoo!あんしんねっと」など、子どもたちを有害情報から守るための取り組みを積極的に展開しています。安全で、安心して、楽しくインターネットを利用できる環境を整えることはヤフーの大きな社会的使命、責任だと強く思って取り組んでいます。

渡辺:最後に、今後の抱負を教えてください。

#上: ヤフーも年を追うごとに企業規模が大きくなり、組織が複雑になってきていますが、今後とも経営判断や現場での判断がスピーディにできる組織体制を維持していきたいと思います。そして同時に、その企業規模と組織力を存分に発揮しながら、これまで以上に力強く前進、成長していきたいと考えています。お客様第一主義をどこまでも貫くこと、そこにこそヤフーの変わらぬ成長の原動力があると信じています。

PROFILE

井上 雅博 (いのうえ・まさひろ)

1957年 2月12日生まれ

1979年 4月 (株)ソード電算機システム入社

1987年11月 (株)ソフトバンク総合研究所入社

1992年 6月 ソフトバンク(株)入社

1994年 1月 同社社長室・秘書室長

1996年 1月 ヤフー(株)設立、取締役就任

1996年 7月 ヤフー(株)代表取締役社長就任



CSR (企業の社会的責任) 活動報告

当グループはインターネット社会の安全で健全な発展を目指して、 インターネットを活用した社会貢献活動を積極的に行っています。



当グループの社会貢献活動は、下記URLにてご覧いただけます。 アクセス方法:

Yahoo! JAPANトップページの一番下にある「会社概要」

➡「Yahoo! JAPANの取り組み」の「社会的な取り組み」から

→ http://forgood.yahoo.co.jp/



「Yahoo!基金」

2006年6月に設立された「Yahoo!基金」は、当社からの資金拠出やYahoo! JAPANをご利用くださるお客様からの寄付をもとに、インターネット社会の安全で健全な発展のために活動を行っているNPOへの資金助成と緊急災害支援を活動の柱としています。2007年度に実施した「Yahoo!基金 NPO助成プログラム」では、全国14団体から応募いただき、選考の結果、4団体の助成を決定しました。

「Yahoo! JAPAN文学賞」

2005年より、文学界への社会貢献を目指し「Yahoo! JAPAN文学賞」を実施し

ています。2007年度は応募総数1,675作品の中から、Yahoo! JAPANをご利用くださるお客様の投票による「Yahoo! JAPAN賞」と、作家のあさのあつこさんによる「選考委員特別賞」の受賞2作品を決定しました。



「チャリティーオークション」

「Yahoo!オークション」において1999年より実施している「チャリティーオークション」は、慈善事業の支援を目的とし、落札代金は全額チャリティー団体を通して、国内外のさまざまな支援活動、福祉活動に生かされています。2007年度においても、著名人やスポーツ選手の方々に多数の協力をいただきながら、継続的に多数のオークションを開催しました。なお、2007年1月~12月に実施されたチャリティーオークションの落札金額合計は1億3,594万8,760円となりました。

「チャリティーショッピング」

「Yahoo!ボランティア」において、2008年3月より、参加団体のサイトを経由して

「Yahoo!ショッピング」で買い物をすると、その代金の一部(購入金額の4%以上)が自動的にボランティア団体に寄付される「チャリティーショッピング」を開始しました。



2007年度通期業績ハイライト (2007年4月1日~2008年3月31日)

サービス開始以来11期連続で 増収増益を達成! Yahoo! JAPANトップページの フルリニューアルも大きな成功をおさめた。

2007年度 通期業績

連結 売上 高: 2,620億円(前年比23.3%増) 連結 営業 利益: 1,248億円(前年比17.5%増) 連結経常 利益: 1,215億円(前年比18.2%増) 連結当期純利益: 626億円(前年比8.0%増)

広告事業 売上高…1,310億円(前年比46.9%増)

主にインターネット広告による売上

広告事業においては、10月から販売を開始した「プライムディスプレイ」や、1月のYahoo! JAPANトップページの全面リニューアルに伴いサイズを拡大した「ブランドパネル」など、ブランディング効果の高い広告商品の売上が伸びたほか、行動ターゲティングの利用も拡大し、ディスプレイ広告の通期の売上は前年と比べて堅調に推移しました。検索連動広告の売上は、更なる市場の拡大および検索サービスの利用増加に加えて、7月より品質インデックスと入札単価を考慮した広告掲載を開始したことや、9月より連結子会社化したオーバーチュア(株)の業績が連結されたことによる増収により、前年と比べて大きく増加しました。モバイル広告においても、検索連動広告を中心に売上が増加しました。

ビジネスサービス事業 売上高・・・580億円(前年比20.4%増)

主に広告以外の法人向けビジネスによる売上

ビジネスサービス事業では、「Yahoo!不動産」が掲載件数の拡大およびサイトのリニューアルにより大きく売上を伸ばすなど、情報掲載関連の売上が順調に推移しました。リサーチ関連の売上は、(株)インタースコープを子会社化したことに加えて積極的に事業を展開した結果、前年と比べて大きく増加しました。「Yahoo!ショッピング」では、11月にパソコン版、モバイル版ともに全面リニューアルを実施し利用の拡大を図ったほか、引き続き新規ストアの出店に努めた結果、2008年3月末の「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!オークション」のストア数は合計で31,289店舗とこの1年で4,245店舗(15.7%増)増加、「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!オークション」のテナント料および手数料収入も好調に推移しました。

(VOL.)

パーソナルサービス事業では、「Yahoo!オークション」において、特にモバイルの利用が拡大し、モバイル経由のページビューや入札件数が大きく伸びましたが、自動車・車体など特定カテゴリの不振に加えて、参加資格の変更や不正防止策の強化の影響などにより取扱高が前年と比べて伸び悩びました。また、ビジネスサービス事業の売上に計上されるBtoCオークションの割合が高まったことにより、システム利用料収入は微減となりました。「Yahoo!プレミアム」においては、新規会員獲得キャンペーンを実施する一方で、会員の付加価値を高める施策を行った結果、2008年3月末のYahoo!プレミアム会員ID数は691万IDとなり、前年同月末と比べて72万ID(11.7%増)増加しました。「Yahoo! BB」のISP料金収入は、ソフトバンクBB(株)との業務提携契約の見直しによる影響で前年と比べて大きく減少しました。

- ●「Yahoo!オークション」、「Yahoo!ショッピング」、「Yahoo!トラベル」、「Yahoo!チケット」の取扱高を合計したコマース取扱総額は、通期で9,400億円 (前年比4.5%増)となり、特にモバイル経由での取扱高が顕著な伸びを示しました。
- ●2008年1月1日に1996年のサービス開始後初めてとなるYahoo! JAPANトップページの全面的なリニューアルを実施しました。お客様のニーズに応え、より使いやすい機能の充実を目指した結果、ページビュー数も順調に推移し、広告商品「ブランドパネル」の2008年1月から3月までの売上も前年同四半期および前四半期に比べて大きく拡大するなど、リニューアルは大きな成功をおさめました。

事業別の状況(2007年4月1日~2008年3月31日)

(単位:百万円)

	広告事業	ビジネス サービス事業	パーソナル サービス事業	il	消去又は全社	連結計
売上高	131,044	58,069	73,053	262,167	▲ 140	262,027
(構成比)	(50.0%)	(22.2%)	(27.9%)	—	(▲ 0.1%)	(100.0%)
営業費用	66,294	34,506	24,370	125,171	12,048	137,219
営業利益	64,749	23,563	48,682	136,996	▲ 12,188	124,807
(構成比)	(51.9%)	(18.9%)	(39.0%)	—	(▲ 9.8%)	(100.0%)

連結貸借対照表

POINT 1

現金及び預金が前期末と比べて増加しているのは、主に営業活動による収入の増加によるものです。

POINT 2

受取手形及び売掛金が前期末と比べて増加しているのは、 主にオーバーチュア(株)の連結子会社化に伴い、広告事業にかかわる債権が増加したことによるものです。

POINT 3

流動資産のその他が前期末と比べて増加しているのは、「Yahoo! JAPANカード」や「Yahoo!かんたん決済」にかかわる債権が増加したことによるものです。

POINT 4

のれんが前期末と比べて減少しているのは、主にヤフーバ リューインサイト(株)株式の減損処理に伴う償却によるも のです。

POINT 5

投資有価証券は前期末と比べて、バリューコマース(株)株式の減損に伴う減少があったものの、(株)テレウェイヴ等の新規出資があったことにより増加しています。

(単位:百万円)

			(=	单位:白万円)
科目	前期末	当期末	増	減
14日	2007年 3月31日現在	2008年 3月31日現在	金額	増減率(%)
資産の部				
流動資産				
現金及び預金 POINTI	75,212	113,027	37,815	50.3
受取手形及び売掛金 POINT 2	30,244	36,831	6,586	21.8
繰延税金資産	4,344	4,305	▲ 39	▲ 0.9
その他 POINT 3	7,818	12,241	4,422	56.6
貸倒引当金	▲ 2,299	▲ 2,095	204	▲ 8.9
流動資産合計	115,320	164,310	48,989	42.5
固定資産				
有形固定資産				
建物付属設備	3,483	3,175	▲ 307	▲ 8.8
工具器具備品	13,004	13,394	389	3.0
その他	62	53	▲ 9	▲ 14.7
有形固定資産合計	16,551	16,623	72	0.4
無形固定資産				
ソフトウェア	10,589	11,247	657	6.2
のれん POINT 4	4,061	2,525	▲ 1,536	▲ 37.8
その他	33	30	▲ 3	▲ 9.8
無形固定資産合計	14,684	13,803	▲ 881	▲ 6.0
投資その他の資産				
投資有価証券 POINT 5	162,192	163,922	1,729	1.1
繰延税金資産	2,990	3,898	908	30.4
その他	6,712	7,120	408	6.1
貸倒引当金	▲ 23	▲ 18	5	▲ 21.2
投資その他の資産合計	171,871	174,922	3,051	1.8
固定資産合計	203,107	205,349	2,242	1.1
資産合計	318,428	369,660	51,231	16.1

(単位:百万円)

(単位:百万円					
NE		前期末	当期末	増	減
科目		2007年 3月31日現在	2008年 3月31日現在	金額	增減率(%)
負債の部					
流動負債					
買掛金	POINT 6	1,022	6,620	5,598	547.6
短期借入金		20,120	20,000	▲ 120	▲ 0.6
未払金		13,345	13,744	398	3.0
未払法人税等		28,371	29,154	782	2.8
ポイント引当金		2,065	2,292	227	11.0
その他	POINT 7	11,106	17,164	6,057	54.5
流動負債合計		76,032	88,976	12,944	17.0
固定負債					
長期借入金	POINT 8	50,000	30,000	▲ 20,000	▲ 40.0
その他		10	10	▲ 0	▲ 1.2
固定負債合計		50,010	30,010	▲ 20,000	▲ 40.0
負債合計		126,043	118,987	▲ 7,055	▲ 5.6
純資産の部					
株主資本					
資本金		7,187	7,366	179	2.5
資本剰余金		2,268	2,447	179	7.9
利益剰余金	POINT 9	179,897	236,605	56,708	31.5
自己株式		▲ 28	▲ 28	▲ 0	1.1
株主資本合計		189,324	246,390	57,065	30.1
評価・換算差額等		1,368	1,716	348	25.5
新株予約権		30	116	86	286.1
少数株主持分	POINT 10	1,662	2,449	786	47.3
純資産合計		192,385	250,672	58,287	30.3
負債純資産合計		318,428	369,660	51,231	16.1

POINT 6

買掛金が前期末と比べて増加しているのは、主にオーバー チュア(株)を連結子会社にしたことによるものです。

POINT 7

流動負債のその他が前期末と比べて増加しているのは、主に(株)ネットラストの決済にかかわる預り金、およびオーバーチュア(株)を連結子会社にしたことによる前受金の増加によるものです。

POINT 8

長期借入金が前期末と比べて減少しているのは、返済によるものです。

POINT 9

利益剰余金が前期末と比べて増加しているのは、当期純利益の増加によるものです。

POINT 10

少数株主持分が前期末と比べて増加しているのは、主に連 結子会社の利益の増加によるものです。

連結損益計算書

(単位:百万円)

前期 当期 増減						
科目	前期 2006年4月1日~	当期 2007年4月1日~	_			
	2006年4月1日~ 2007年3月31日	2007年4月1日~ 2008年3月31日	金額	増減率(%)		
売上高	212,552	262,027	49,474	23.3		
売上原価 POINT I	8,486	28,260	19,773	233.0		
売上総利益	204,065	233,766	29,700	14.6		
販売費及び一般管理費	97,832	108,959	11,126	11.4		
人件費 POINT 2	18,780	22,631	3,851	20.5		
業務委託費	13,804	16,003	2,199	15.9		
販売手数料	10,338	11,407	1,069	10.3		
減価償却費 POINT 3	8,126	9,615	1,489	18.3		
通信費	7,920	8,386	466	5.9		
ロイヤルティ	6,024	7,511	1,487	24.7		
賃借料·水道光熱費 	5,124	6,423	1,298	25.3		
支払手数料 POINT 4	3,657	5,129	1,472	40.3		
情報提供料	4,597	5,269	671	14.6		
販売促進費 POINT 5	7,120	4,515	▲ 2,604	▲ 36.6		
維持管理費	1,778	2,077	298	16.8		
のれん償却額	1,384	1,605	221	16.0		
広告宣伝費	1,710	1,297	▲ 412	▲ 24.1		
貸倒引当金繰入額	2,248	1,792	▲ 455	▲ 20.3		
租税公課	961	1,169	207	21.6		
その他	4,256	4,122	▲ 133	▲ 3.1		
営業利益	106,232	124,807	18,574	17.5		
営業外収益	1,171	841	▲ 330	▲ 28.2		
営業外費用	4,580	4,137	▲ 443	▲ 9.7		
経常利益	102,824	121,511	18,687	18.2		
特別利益	806	4 7.500	▲ 801	▲ 99.4		
特別損失 POINT 6	1,862	7,526	5,664	304.1		
税金等調整前当期純利益 法人税・住民税及び事業税	101,768	113,989	12,221	12.0		
法人税・住民税及び事業税 法人税等調整額	45,223	51,592	6,369	14.1		
本人代 寺 調金領 少数株主利益	▲ 1,808	▲ 901 681	906 291	— 74.6		
少数休主利益 当期純利益	389 57 963			74.6 8.0		
当别祂们益	57,963	62,617	4,654	6.0		

POINT 1

当期の売上原価が前期と比べて増加したのは、主にオーバーチュア(株)を連結子会社にしたことによるものです。

POINT 2

当期末における当グループの役職員数(重複者除く)は、3,780名と前期末と比べて702名増加(22.8%増)しました。

POINT 3

当期の減価償却費が前期と比べて増加したのは、主にソフトウェア、サーバー等設備の取得およびオーバーチュア (株)を連結子会社にしたことによるものです。

POINT 4

当期の支払手数料が前期と比べて増加したのは、主に「Yahoo!かんたん決済」の取引高の増加およびオーバーチュア(株)を連結子会社にしたことによるものです。

POINT 5

当期の販売促進費が前期と比べて減少したのは、主にソフトバンクBB(株)との業務提携契約の見直しにより、Yahoo! BB事業における会員獲得費用がなくなったためです。

POINT 6

当期の特別損失の主なものは、ヤフーバリューインサイト (株)株式およびバリューコマース(株)株式の減損に伴う損 失の計上によるものです。

売上高推移



利益の推移



連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

		(単位:白万円)
区分	前期 2006年4月1日~ 2007年3月31日	当期 2007年4月1日~ 2008年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー POINT I	72,710	81,493
税金等調整前当期純利益	101,768	113,989
減価償却費	8,576	10,179
売上債権の増加額	▲ 4,730	▲ 3,894
仕入債務の増加額	102	5,583
法人税等の支払額	▲ 40,417	▲ 51,139
その他営業活動によるキャッシュ・フロー	7,411	6,773
投資活動によるキャッシュ・フロー POINT 2	▲ 160,403	▲ 16,981
定期預金の預入れによる支出	· —	▲ 20,000
定期預金の減少による収入	_	20,000
有形固定資産の取得による支出	▲ 10,204	▲ 7,512
無形固定資産の取得による支出	▲ 5,052	▲ 3,717
投資有価証券の取得による支出	▲ 146,600	▲ 8,836
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	_	2,355
その他投資活動によるキャッシュ・フロー	1,453	729
財務活動によるキャッシュ・フロー POINT 3	65,033	▲ 26,192
長期借入金の返済による支出	▲ 10,047	▲ 20,000
配当金の支払額	▲ 4,715	▲ 5,805
その他財務活動によるキャッシュ・フロー	79,796	▲ 386
現金及び現金同等物の増加額	▲ 22,659	38,319
現金及び現金同等物の期首残高	98,035	75,212
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	▲ 163	▲ 504
現金及び現金同等物の期末残高	75,212	113,027

POINT 1

営業活動による資金の増加は、売上および利益の増加等により、当期は81,493百万円となりました。

POINT 2

当期の投資活動においては、主にサーバー等設備の取得による支出、投資有価証券の取得による支出があったこと等により16,981百万円の支出となりました。

POINT 3

当期の財務活動においては、主に長期借入金の返済による 支出、配当金の支払により26,192百万円の支出となりま した。

(VOL.)

連結株主資本等変動計算書(2007年4月1日~2008年3月31日)

			株主資本			評価・換	算差額等	ᅘᄺᆇᇫᄵᆈᄯ	1\#b44-2-4+7\	付次立入=1
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	┤ 新株予約権 │ 少 │	少数株主持分	純資産合計
2007年3月31日残高(百万円)	7,187	2,268	179,897	▲ 28	189,324	1,368	1,368	30	1,662	192,385
連結会計年度中の変動額										
新株の発行	179	179			358					358
自己株式の取得				▲ 0	▲ 0					▲ 0
剰余金の配当			▲ 5,805		▲ 5,805					▲ 5,805
連結子会社の減少に伴う減少高			▲ 15		▲ 15					▲ 15
持分法適用会社の減少に伴う減少高			▲ 89		▲ 89					▲ 89
当期純利益			62,617		62,617					62,617
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						348	348	86	786	1,221
連結会計年度中の 変動額合計 (百万円)	179	179	56,708	▲ 0	57,065	348	348	86	786	58,287
2008年3月31日残高(百万円)	7,366	2,447	236,605	▲ 28	246,390	1,716	1,716	116	2,449	250,672

決算説明会が動画でご覧いただけます

2008年4月25日に行いました決算説明会の模様を IRサイトにてご覧いただけます。

当社代表取締役社長 井上雅博による業績説明のほか、質疑応答もご覧いただけます。(日本語/英語 対応)

http://irstreaming.yahoo.co.jp/20074q/

アクセス方法:

Yahoo! JAPAN トップページの

一番下にある投資家情報から

IR最新資料の説明会の動画はこちら

→ 決算説明会の動画を見る



使ってみよう Yahoo!トラベル

「Yahoo!トラベル」は、国内・海外の宿泊施設やツアーを検索して、オンラインでの予約や問合せができるサービスです。 選りすぐりの宿泊施設や上質な旅の情報をご案内する「旅上撰」をはじめ、観光地ガイド・エリアガイドなど、 旅に関するさまざまな情報をご提供しています。2008年5月、トップページを全面リニューアルし、 さらに役立つトラベルサイトに生まれ変わった「Yahoo!トラベル」。是非お試しください。



||おすすめセレクション

・ゴラウザの「おりに 入り」「ゴ

ックマークルに通加

クイック検索

旅行の行き先や日時がきまっているな ら、クイック検索が便利!

マイ・トラベル

「Yahoo!トラベル」、「Yahoo!ビジネストラベル」 での旅行の予約確認や取り消しはこちらから。 (ご利用にはYahoo! JAPAN IDでのログインが必要 な場合があります)

「Yahoo!ビジネストラベル」

出張に便利な全国のビジネスホテル、6 万種類を超えるプランが格安価格で当 日26時まで予約できます!

ピックアップ 特集

季節の旅や人気のある観光地・テーマパ ークなどを特集してご紹介しています!

(Yahoo! JAPAN Dでのログインが必要です)

♥ザ・リップ・カールトン大阪(×0・20×20×40) 後の形とより気候的なのが発生。カンカスが手が発展(1000円)

「旅上撰」

普通の旅行では飽き足りない旅上級者の方や、自分や家族へのごほうびに、 少し贅沢な宿に泊まるプランを探したいなら、「旅上撰」がオススメです。 高級感あふれる美しい写真と文章で、厳選された宿泊施設の魅力や上質な旅 のプランをご紹介しています。



「Yahoo!ビジネストラベル」

「Yahoo!ビジネストラベル」では、ビジネスでの利用に便利なホテルを目的地、路線、地名などから検索・予約することができます。「Yahoo!ビジネストラベル」で予約、利用したホテルについては、評価や感想を書き込めます。ほかの人の評価や感想も見られるので、ホテルを選ぶ際の参考にできます。

(ご利用にはYahoo! JAPAN IDでのログインが必要です)



ピックアップ 特集

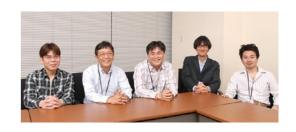
季節に合わせた観光地の紹介や人気のテーマパーク、海外の観光都市など、役立つ旅の情報を特集し、ご紹介するピックアップ・特集のコーナー。話題のスポットやいつか行ってみたい海外の観光エリアの情報などが盛りだくさん。今すぐ旅行の予定がない方でも旅行気分が味わえます。キャンペーンやプレゼントなどのお得な情報もご紹介しています。





社員インタビュー "安全な環境の中でより楽しく"を具現化する「Yahoo!あんしんねっと」開発チーム

Yahoo! JAPANでは、ウェブ上のさまざまな有害サイトから子どもを守るために無料で提供している、独自のフィルタリングサービス「Yahoo!あんしんねっと」の開発・提供に取り組んでいます。そこで今回は、"安全・安心な環境の中でより楽しく"を合言葉にフィルタリングサービスの開発・運用に当たる「Yahoo!あんしんねっと」チームのメンバーに話を聞きました。



有害サイトから子どもたちを守るために

Q:最初に、最近よく耳にする「フィルタリングサービス」とは、どのようなものか教えてください。

A:ご存じのように近年ウェブ上には、いわゆる出会い系サイトや アダルトサイトをはじめ、自殺サイトや学校裏サイトなどの有害サ



「Yahoo!あんしんねっと」 http://anshin.yahoo.co.jp/

イトがあり、大きな社会問題となっています。そこで、そうした 有害サイトから、子どもたちを守る手段として注目されているのが 「フィルタリングサービス」です。

Q: 具体的にはどのような仕組み、方法で、有害サイトから子どもたちを守るのですか。

A:簡単にいえば、有害サイトとそうでないサイトをふるい(=フィルタリング)にかけて、有害サイトのみを自動的にブロックしてアクセスできないようにします。ふるいにかける方法としては、有害なサイトを個別に収集し、登録してブロックする方法(ブラックリスト方式)と、あらかじめ登録された有害でないサイトだけを表示する方法(ホワイトリスト方式)があります。「Yahoo!あんしんねっと」ではこの二つに加えて、閲覧しようとしたウェブサイトを表示される前にチェックして、不適切なキーワードが含まれる場合は見せないようにするというキーワードフィルタリング方式を採用しています。この方式は新しくできた有害サイトやブログなどの、必ずしも有害とは言い切れないサイトに対しても有効に働きます。

ブロック率97%以上を誇る無料サービス

Q:「Yahoo!あんしんねっと」ならではの特長を教えてください。

A:2006年6月6日にサービスを開始した「Yahoo!あんしんねっと」の最大の特長は、やはりインターネット利用の自由を妨げることなく97%以上の有害サイトブロック率を実現しているという高い信頼性と安心感ですね。他社のフィルタリングサービスで多く採用されているブラックリスト方式だけでは、日々新たに生まれる有害サイトの現状に十分に対応できず、ブロック率が低くなってしまいます。また、他社では有料のサービスであることも多いのですが、ヤフーでは、フィルタリングサービスの提供を社会貢献活動の一環として位置づけ、開始当初から、この業界最高水準のサービスを無料で提供しています。こうしたことは、全国の小中学生のお子さんをお持ちの保護者の方々や学校関係者からも高い評価と支持をいただいています。

終りのないキーワード探しと機能の強化



Q:日々増え続ける有害サイトと戦う「Yahoo!あんしんねっと」。その開発・改善にはさまざまな苦労があるかと思いますが。

A:最も苦労しているのは、やはり有害 サイトを識別・判別するためのキーワー ド探しです。社会で新たに発生する問題 や事件、そして日々生まれ続ける有害サイト。それらすべてに常にアンテナを張り、有害サイトを確実にブロックするのに効果的なキーワードを見つけ出す地道な作業は、今後も決して終ることなく続きます。また機能の充実にも取り組んでおり、子供が被害者となるのを防ぐだけ



ではなく、子供に不適切な言葉を書き込ませないことでいじめなどの加害者とならないようにする新たな機能を追加しました。

"安全で快適な環境"の実現を目指して

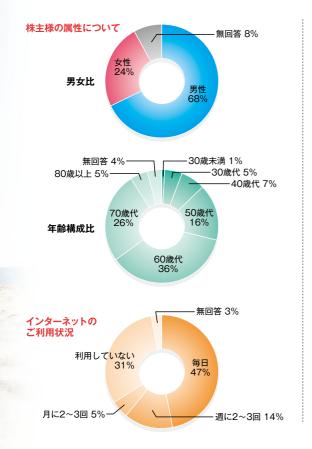
Q:最後に「Yahoo!あんしんねっと」チームの今後の課題、目標について教えてください。

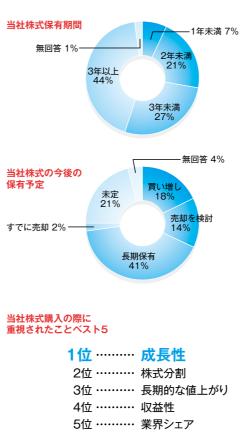
A:自由を妨げることなく、有害サイトのブロック率を100%に限りなく近づけること、そして「Yahoo!あんしんねっと」の認知度を高めて、少しでも多くの方に使ってもらうことが大きな課題であり、目標です。サービスをどんなに充実しても、使っていただかなければ意味がありません。すべてのお子さんに安全で安心な環境の中で、より自由に楽しくインターネットを利用していただきたい、それはインターネットのリーディングカンパニーとしてのヤフーの大きな願いです。「Yahoo!あんしんねっと」は無料のサービスでありながら、お子さんの成長に合わせたフィルタリング設定や各ご家庭のインターネットを利用するさまざまなルールに合わせた設定も可能です。お子さんのいらっしゃるご家庭では、今すぐにでも使っていただきたいですね。

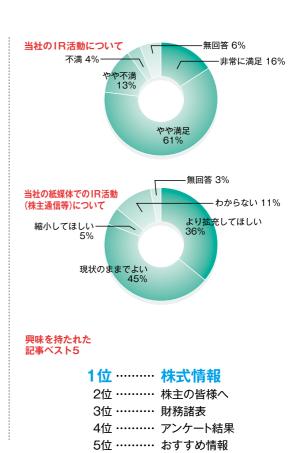
株主通信VOL.15アンケート結果のご報告

2007年11月発行の株主通信VOL.15にてお願いいたしましたアンケートでは、多くの株主の皆様からご協力をいただき、誠にありがとうございました。アンケートの結果および数多くお寄せいただいたご意見、ご要望などについてご報告申し上げます。

アンケート結果







VOL. 17

アンケートの中で数多くいただいたご意見、 ご要望の中からその一部をご紹介いたします。

- ●配当性向が10%というのは低すぎるのではないか。 (40代 男性)
- ●株価が上昇するような企業努力を続けてほしい。 (60代 女性)
- ●IRサイトなどWebを活用して、個人投資家にもより顔がみえるIR活動を。

(30代 男性)

- ●IT業界のリーダー企業として、革新的な取り組みを株主に示してほしい。 (60代 男性)
- ●テレビやカーナビなど、Everywhere化が楽しみです。早期実現を。

(40代 男性)

- ●アンケートに答えた株主のうち、50代以上の株主が大半という結果に驚き、紙 (50代 女性) 媒体のIR活動も必要だと感じた。
- ●IRの意味が最初は分からなかったが、株主通信を読んで理解した。(60代 女性)
- ●株主通信の記事の中にあった経営戦略の内容に大いに期待している。

(60代 男性)

●Yahoo! JAPANをよく利用している。競合に負けないように頑張れ。

(70代 男性)

- ●インターネットで細かな文字を見ると疲れるので紙媒体での更なるIR活動に期 待している。 (40代 女性)
- ●四半期開示が法定化されるのを踏まえて、年4回の発行にしたことは良いと思う。 (40代 男性)
- ●決算説明会の動画をIRサイトで楽しく閲覧している。 (60代 男性)
- ●「使ってみよう」ではじめてポッドキャストを知った。これを契機に株主からのアク セスが増えると良い。 (30代 男性)
- ●インターネットはこれから勉強して利用したい。楽しみながらヤフー株を持ちた いと思う。 (60代 女性)
- ●株主優待制度として、ネーミングライツをしているYahoo! JAPANドームで行 われる野球試合のチケットを希望。 (80代 男性)
- ●株主優待として、「Yahoo!オークション」手数料の割引など検討して。

(40代 女性)

貴重なご意見をいただきありがとうございました。

IRサイトのご案内

当社では、Web上で「IR関連情報」として以下のような情報を公 開しています。今後も、株主の皆様への情報開示の内容を充実し、 迅速に開示を行っていく所存です。

Web上でご覧いただける

主なIR関連情報

- ●経営方針
- ●企業情報
- ●財務関連情報
- ●株式情報
- ●IRアーカイブス (決算報告書、月次開示情報等) ※これまで発行いたしました「株主 通信」もIRアーカイブス内でご 覧いただけます。
- ●IRリリース
- ●IRカレンダー
- ●よくあるご質問

●電子公告





※当社のIR関連情報は、Yahoo! JAPANトップページの 一番下にある「投資家情報」からご覧いただけます。



せ・夏ギフ

- 万6000店以上が出店する日本最大級のショッピングモール、 ・ショッピングより、 携帯からも注文ができてとても便利

ए इ.इ.क

完熟桃太郎トマトゼリー 6個入

志ほや 3.980円(税込)

http://store.shopping. yahoo.co.jp/shihoya/

さわやかな風味と甘味が特長の岡山県産の桃太 郎トマトが丸ごとゼリーに入った新感覚デザー ト。1個240gとボリュームもたっぷりで、真っ 赤に熟したトマトゼリーを紅いパッケージに入れ てお届けしますので、ギフトにもおすすめです。





築地市場図

宮崎産 完熟マンゴー大玉 2玉入り

築地市場ドットコムヤフー店 9,800円(税込)

http://store.shopping.yahoo. co.jp/tsukijiichiba/



宮崎産のマンゴーは舌触りがとろけるような食感で、クセ がなく食べやすいのが特長。自然に落果するまで樹上で 完熟させたマンゴーの糖度は、15度を超えるほど。その 濃厚な甘みは、まさに究極のマンゴーといえます。



10国がらの贈り物

北海道チーズケーキ雪丸

北海道市場「北国からの贈り物」 1.380円(税込)

http://store.shopping. yahoo.co.jp/snowland/



北海道産のクリームチーズをベースに、数種類のチー ズをブレンドしたチーズケーキの中には、ハスカップの ピューレが入っていて、まるで淡雪の雪玉のようなフォ ルムが新しいスイーツ。北海道の素材にこだわった手 作りケーキです。

褐梅本舖 🕡



紀州厳選高級南高梅「華結」 (はなむすび) 15粒

梅干し商人 - 福梅本舗 - 3,150円(税込)

http://store.shopping. yahoo.co.jp/fukuumecom/



紀州南高梅のA級品のなかから、さらに最高級品と して厳選された梅干は、表面の皮が薄く、とても柔 らかくて、肉厚もたっぷり。塩分控えめでまろやかな 味が人気です。一粒ずつ、高級和紙に包み木箱に入 れてお届けします。







和苺アイス(なごみいちごアイス) 12粒 (竹かご入り)

美食サークル 3.150円(税込)

http://store.shopping. yahoo.co.jp/bishokucircle/



国産いちご(九州産)にいちごの練乳アイスが詰まったひ んやりスイーツ。いちごがやわらかくなって、中の練乳 アイスがほどよく溶けると、いちごミルクのようになりま す。パッケージは竹かごのため贈り物にもぴったりです。

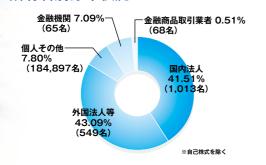
※QRコードから商品の注文ができます。 ※商品に関するお問い合わせ、ご注文は各ストアにて承ります。

株式情報

(2008年3月31日現在)



所有株数別分布状況



所有者別分布状況



発行済株式の総数

60,502,022*

株主数

186,593%

主要株主一覧

株主名	持株数(株)	持株比率
ソフトバンク株式会社	24,296,204	40.2%
ヤフー・インク	20,215,408	33.4%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,323,074	2.2%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,261,025	2.1%
バンクオブニューヨークジーシーエム クライアントアカウントジェイビーアー ルディアイエスジーエフイーエイシー	778,082	1.3%
チェースマンハッタンバンクジーティーエスクライアンツアカウントエスクロウ	702,648	1.2%
SBBM株式会社	557,620	0.9%
ソシエテジェネラルパリ	481,033	0.8%
資産管理サービス信託銀行 株式会社(信託Y口)	206,784	0.3%
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社 (信託口4)	176,690	0.3%

VOL. 17

会社沿革

1996年	1月	インターネット上の情報検索サービスの提供を行うことを目的と
		して、ヤフー株式会社設立
	4月	日本語での情報検索サービス (サービス名:Yahoo! JAPAN)
		の提供を開始
1997年	11月	店頭登録銘柄として株式を公開
1999年	9月	「Yahoo!ショッピング」 および 「Yahoo!オークション」 を開始
2001年	5月	「Yahoo!オークション」の本人確認 (有料化) 開始
	9月	ブロードバンド関連の総合サービス「Yahoo! BB」の商用サービ
		ス開始
2002年	3月	「Yahoo!ウォレット」 を開始
	4月	「Yahoo!オークション」のシステム利用料導入開始
	11月	スポンサーサイトの掲載を開始
2003年	10月	東京証券取引所 市場第一部へ上場
	12月	動画コンテンツの総合サービス「Yahoo!動画」を公開
2004年	4月	求人情報サイト「Yahoo!リクナビ」を公開
	7月	東京都主税局とともに全国で初めての「インターネット公売」を
		実施
	8月	情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の認証を取得
	9月	「Yahoo!ポイント」サービスを開始
2005年	2月	福岡ドームのネーミング・ライツを取得

2005年	5月	政府の地球温暖化対策推進本部が推進する国民的プロジェクト
		「チーム・マイナス6%」に参画
	9月	災害時に備えた知識を提供する「Yahoo!災害情報」を公開
2006年	3月	ソフトバンク(株)と携帯電話事業に関する業務提携について合意
	4月	Yahoo! JAPAN、サービス開始から10周年
	6月	家庭用フィルタリングサービス「Yahoo!あんしんねっと」の提供 を開始
	6月	Yahoo! JAPANの10周年を記念し「Yahoo!基金」を設立
	9月	決済、金融サービスを提供する「Yahoo!ネットバンキング」を公開
	10月	「Yahoo!ケータイ」を開始
2007年	2月	ジャスダック証券取引所に重複上場
	4月	Yahoo! JAPAN研究所を設立
	4月	「Yahoo!公金支払い」を開始
	6月	オリコンDD (株) と資本・業務提携
	7月	(株) インフォプラントと (株) インタースコープが合併しヤフーバ
		リューインサイト (株) となる
	8月	オーバーチュア (株) を子会社化
	12月	eBay Inc.と業務提携に向け検討を開始
2008年	1月	Yahoo! JAPAN トップページをフルリニューアル
	3月	「Yahoo!ファンクラブ」公開











1996 1998 2001 2003 2008

会社概要

(2008年3月31日現在)

●商 号 ヤフー株式会社

●証券コード 4689

●ホームページ http://www.yahoo.co.jp/

●本社所在地 〒106-6182

東京都港区六本木6-10-1

六本木ヒルズ森タワー

●設 立 1996年1月31日

●資本金7,366百万円

●事業内容 インターネット上の広告事業

イーコマース事業 会員サービス事業 その他事業

●従業員数 2,697名(単体)

3.759名(連結)

●役員

監

(2008年6月24日現在)

代表取締役社長·CEO 井上 雅博

取締役会長 孫正義

マニ 締 役 ジェリー・ヤン

取締役・CFO 梶川朗

取締役·COO 喜多埜 裕明

常勤監査役 須江澄夫

常勤監査役 吉井伸吾

査 役 佐野 光生

監 査 役 金野 志保

●主な連結子会社

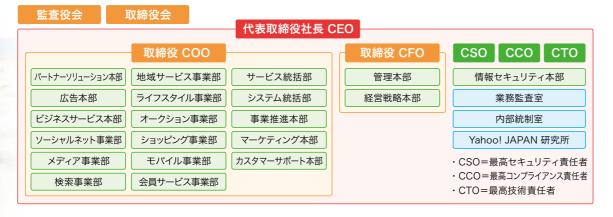
株式会社アルプス社 株式会社インディバル オーバーチュア株式会社 トライクル株式会社 株式会社ニューズウォッチ 株式会社ネットラスト ファーストサーバ株式会社 株式会社ブレイナー ヤフーバリューインサイト株式会社 ワイズ・インシュアランス株式会社 ワイズ・エージェンシー株式会社 ワイズ・スポーツ株式会社

※2008年4月1日付で、当社は株式会社アルプス社および株式会社プレイナーを吸収合併いたしました。

●主な持分法適用会社

株式会社オールアバウト オリコンDD株式会社 株式会社クラシファイド 株式会社クレオ JWord株式会社 セブンアンドワイ株式会社 株式会社たびゲーター 株式会社テレウェイヴ TVバンク株式会社 バリューコマース株式会社 株式会社ファッションウォーカー フォートラベル株式会社 株式会社ベストリザーブ 夢の街創造委員会株式会社

組織図(2008年4月1日現在)



VOL. 17

決 算 期: 毎年3月31日 **定時株主総会**: 毎年6月

株主名簿管理人: 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所: 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(同連絡先): 〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

™0120-232-711 (通話料無料)

同 取 次 所:三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

野村證券株式会社 全国本支店

公告 方法:電子公告

ただし、事故、その他やむを得ない事由が生じた

ときは、日本経済新聞に掲載いたします。

株券の電子化、2009年1月実施で準備中 ~お手続きはお早めに~

法律の改正により、上場会社の株券は2009年1月に電子化される 見込みです。

電子化に伴い株主様に不利益が生じる恐れもございますので、下記 に該当される株主様は、お早めのお手続きをおすすめいたします。

- ・ご自宅に株券をお持ちの方
- ・銀行の貸金庫等に株券をお預けの方
- ・ご親族等から譲り受けた株券の名義書換がお済みでない方

※詳しくはお近くの証券会社等にお問い合わせください。

当期の期末配当金について

当期の期末配当金につきましては、1株につき104円(前期と比べ8.3%の増配)とさせていただきました。

配当のお支払いに関する通知は、すでに、第13回定時株主総会招集 ご通知に同封いたしております。払渡しの期間は2008年6月10日から同年7月10日までとさせていただいておりますので、ご確認の上、お早めにお近くのゆうちょ銀行等でお手続きいただきますようお願い申し上げます。

配当金その他お手続きに関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社

(受付時間 土・日・祝日を除く 9:00~17:00) 本店証券代行部 **30**0120-232-711

大阪証券代行部 ■0120-094-777

分割遡及修正後の 1株当たり期末配当金の推移							
2005年度	2006年度	2007年度					
78円	96円	104円					

ご住所変更等のお手続きはお済みでしょうか?

株式の事務手続き(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、端株買取請求書、名義書換請求書等)書類のご請求につきましては、下記の株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受付けておりますので、ご利用ください。

三菱UFJ信託銀行株式会社

200120-244-479 (本店証券代行部)

☎0120-684-479 (大阪証券代行部)

インターネットアドレス http://www.tr.mufg.jp/daikou/なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。



〒106-6182 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 電話 03-6440-6170



